

3類型	農林水産物、鉱工業品	通巻番号	2-2-001
地域資源名	ぶどう、果実酒	認定日	令和2年10月9日
地域	山形県鶴岡市	所管省庁	財務省、農林水産省、 経済産業省

事業名:IT栽培管理のぶどうを使用した高質「庄内産日本ワイン“ピノ・コッリーナ”」の製造、販売及びブランド確立事業

会社名:エルサンワイナリー松ヶ岡株式会社
(法人番号3390001014940)

連絡先:TEL:0235-26-7807 FAX:0235-26-7817

会社名:株式会社エルサン

(法人番号7390001007486)

連絡先:TEL:0235-24-4633 FAX:0235-25-2522

所在地:山形県鶴岡市東原町17-7

H P: <https://pinocollina.com/>

所在地:山形県鶴岡市東原町17-7

H P: <https://www.el-sun.com/>

事業概要(地域産業資源の活用)

地域産業資源である「ぶどう」及び「果実酒」を活用した取組。IT活用により最適管理された圃場で高質なぶどうを栽培。国指定史跡の松ヶ岡開墾場内に建設したワイナリー(鶴岡市羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡156-2)にて、自社ぶどうを使用し、拘りの製法で高質な「果実酒」(ワイン)を製造。ワイナリー内の施設の他、共同申請者のグループ企業で結婚式場等を展開する(株)エルサンが運営する宴会場やレストランでも提供。高質「庄内産日本ワイン」としての確立を図ることで地域への経済的な波及効果を生む事業を目指す。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

国内市場で僅かしか流通しない“日本ワイン(国産ぶどうを原料に国内で製造)”であり、その中でも希少な「ヴァン・ナチュール」(フランス語で可能な限り自然な方法で造られたワインの意)として市場提案が可能。

◆需要の開拓の方針

原料と製法に拘る質の高い“日本ワイン”を求めるワイン愛好家や飲食店オーナー、シェフ等を主なターゲットとし、エルサングループ各社の連携体制を活かし既存顧客への提案も実施。また、多様なワインイベントや専用Webサイトにて価値を訴求し、ブランド確立及び売上向上を図る。

◆商品の特性

スタンダードワインをメインに、低アルコールワイン、シャンパーニュ方式のスパークリングワインを製造する他、アッサンブラージュ(いくつかのワインをブレンド)してお客様の理想となる世界で1つしか存在しない「オートクチュールワイン」の提供も行う。また、ブランド名を「松ヶ岡開墾場」にちなんで「ピノ・コッリーナ」(イタリア語で松ヶ岡の意)とし、ワインのブランドイメージとワイナリーの存在場所の周知を図る。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

高質ぶどう生産のために国立鶴岡高等工業専門学校からは、圃場に設置したアグリサーバーによる気象データ観測及びデータの分析で協力を得る他、山形大学農学部からは、ぶどう畑の土壌分析及び改良ノウハウの提供、慶應義塾大学先端生命研究所からは、メタボローム解析技術による成分分析の協力を仰ぐ。なお、同様のぶどう栽培に取り組むカラフルブドウ園と連携を図り、高質ぶどうの確保も実施。将来的には地域の他の生産者との連携も視野に入れ、規模拡大を図る。また、鶴岡市及び「鶴岡食文化創造都市推進協議会」と協力して、当社ワインを含む庄内産ワインのPRを行う。さらには「庄内産ワイン振興プロジェクト会議」の一員とし、他のワイナリーや関連施設と連携しながら“庄内産日本ワイン”の魅力を発信していく。



【松ヶ岡開墾場とぶどう栽培風景】

PINO
COLLINA
MATSUGAOKA

【ラベルデザイン
(イメージイラスト)】



【(株)エルサンの宴会場】